

ヘンドン日本人墓地秋の清掃



恒例、秋の墓地清掃が
11月7日(土)に行われ
ました。当日は朝から
雨が止まずメール、又電
話など、問い合わせが有
りました。
今迄、清掃を延期したケ
ースがなく躊躇いたしま
したが、少人数(一人)
でも清掃をするつもり

で、早めに出かけました。あいにくの雨にもめげ
ず、大使館より田邊領事ご夫妻、佐野会長を始め多
数のお手伝いの参加が有り、早めに清掃を終わらせ
る事が出来ました。三輪精舎の石井建心師の読経を
聞き故人を偲び祈りました。

振り続ける雨の為、早々に墓地から近所のコーヒ
ーショップに移動し、石井建心師のお話、佐野会長
のご挨拶があった後、暖かいお茶と軽食を頂き、濡れ
た体を温めました。

予定より 30 分程早くカフェに行くことになりまし
たが、広報部長の鈴木なおみさんが、一足先にカフ
ェに行きアレンジして頂いた為、スムーズに事が運
びました。

雨の中、秋の清掃にご参加頂きました 27 名の皆
様、大変お疲れ様でした。心よりお礼を申し上げます。
ありがとうございます。御座いました。

藤田(墓地管理部)

雨、雨の日で大変でしたが、墓地が綺麗になってい
くのは気持ち良かったです。皆にも会えて楽しかっ
たです。(ピットタ子)

☆ ☆ ☆

SKT88 の報告

第 2 回 TEAM SMILE 主催 SKT88 (シニア & キ
ッズ TOGETHER) を **10 月 11 日 (日)** に開催し
ました。

場所: Belsize Community Library
Antrim Grove, London NW3 4XN

キッズ 20 名 父兄 18 名 英国日本人会シニア 8
名 計 46 名の参加者

歌や踊り童歌、日本の文化や遊びを通じて、世代を
超えた交流から助け合いや教育へ繋がることを目的
としているイベントです。

今回はお父さんの参加も多数でした。

『秋』ということで、秋の歌の「赤とんぼ」「もみ
じ」「小さい秋見つけた」を皆と一緒に歌いまし
た。歌を歌うと「元気ホルモン」が沢山でるそうで
す。子供達からも元気を貰ってシニアの皆さんもピ
カピカの笑顔でご参加頂きました。

また今回は佳萩先生のご指導でお習字、田中弘子先

生のご指導で日本舞踊を練習しました。お習字では
子供たちは意外と集中して練習することができシニ
アの皆さんのアドバイスであつという間に上達しま
した。日本舞踊ではお母さんと一緒に真剣に参加さ
れていました。

最後はジャパン祭りソング「息吹」を皆で踊ってあ
つという間の楽しい 3 時間でした。

シニアとキッズの交流は今、世界的に注目を浴びて
います!

次回はかるたや、シニアの皆さんの読み聞かせなど
を予定しています。

皆様、是非ご参加下さい!

※詳しくはこちらのブログをご覧ください。

<http://ameblo.jp/skt88naomi/>

<セットリスト>

歌 Smile at me

1、グループで自己紹介

2、歌: 赤とんぼ 小さい秋見つけた

3、幸せなら手を叩こう

4、はないちもんめ

5、かごめかごめ

6、お習字(佳萩先生) 3 歳以下 読み聞かせ

7、日本舞踊(田中弘子先生)

8、歌 もみじ

9、歌 切手の無い贈り物

10、ダンス ようかい体操

11、ダンス ジャパン祭りソング『IBUKI』

ピアノ: 徳永狂介先生

書道指導: 佳萩先生

日本舞踊指導: 田中弘子先生

歌&進行 鈴木なおみ



担当: TEAM SMILE 鈴木なおみ

☆ ☆ ☆

11 月の紙人形会報告

前月末未完成だった立体人形の完成を急ぐ人以外は、
カードの表紙を飾る、着物掛けにかかる和服の後ろ
姿を作成して貼りつけました。

人形作りより時間はかからないものの、細かい作業
と外観のバランス調節に神経を費やしましたが成果
は上出来だったと思います。

次回は **12 月 11 日 (金)** です。連絡先:

h.nabeshima@btinternet.com

☆ ☆ ☆

11月二水会の報告

日時：11月11日(水) 18:30~20:00

会場：St. James's Church, 197 Piccadilly, London W1J 9LL

演題：『ちょっとした意識転換で自己肯定感を養う？ そのヒントはイギリスの乳幼児からの気づきにあった』

講師：津坂雅淑(つさか かよ) バンビーニ ナーサリー保育園/幼稚園 取締役

11月の二水会は、バンビーニナーサリー保育園/幼稚園 取締役の津坂雅淑氏をお迎えし、自分らしさを大切にしていくことについて力強いお話をいただきました。津坂さんの素敵なお人柄の溢れる雰囲気の中で、参加者は「自分らしさ」と向きあえたと思います。

『自分の事が好きですか?』という問いかけに対して、会場の参加者一人一人が自分の事について関心を向けていくことで会は始まりました。内閣府の国際比較調査からの「自己満足度の低い日本人」の様子等をご説明いただき、自己肯定感を養う以下5つの点を中心にお話下さいました。



①大切な人との強い絆 ~ 子供にとっては、養育者に愛されていることで自分を好きになれるそうです。大人にとっても身近な人達の常に変わらない愛情表現が重要で、**励ましてくれる人の存在が自己肯定感の大きな鍵になる**ようです。

②自分らしさを大切に ~ それぞれが、ユニークチャイルド、ユニークアダルト。「みんな違っていいんじゃないの」の考えで、**人と違う自分を受け入れ、尊重することが大切**だそうです。

③ **自分の良さを知る** ~ 『**ほめられて嬉しかった経験はありますか?**』という津坂さんの問いかけに対して、参加者は、「あまり褒められた事はない」、「ありがとうと主人が言ってくれる」、「頼れるわ、と言ってもらった」「僕にしか出来ないと言ってもらった一言が嬉しかった」、「変わっている僕に、変わっていいんじゃないの、と言ってもらった」、「自信がなかった英語での発表も、練習をしてやったら、良かったと言われ嬉しかった」等それぞれの体験をシェアしていききました。津坂さんによると、**誰にでも良い所はあり、自分の良い所に気づく事が、大きな自信となり、自己肯定につながる**とのことでした。

④ **自信を持つ** ~ **自分で体験し、達成感を味わえば味わう程自信がつく**そうです。**失敗や挫折をチャンスとして捉える**、ということで、津坂さんご自身のナーサリー保育園/幼稚園経営の体験も語って頂きました。日本式経営では通用せず、イギリス人スタッフ達から指摘されたショックな出来事をバネにして、自分自身や日本の良い部分を肯定していきながらコミュニケーション方法を思いきって変えてい

かれたそうです。その結果、スタッフのモチベーションが急激に上がり、それぞれのスタッフが自信をつけて幼児教育に取り組みたいかたされたそうです。
⑤ **発想を「I」に変える：あるがままの自分を受け入れるために発想を転換する** ~ 本当はこうしたかったけど、周りの人がこう言うからこうするという「You」タイプは不満になりがちなので、自分自身で本当にやりたいことを選ぶ「I」タイプにしていくと楽になり、より満足感を持てるようになるようです。

あるがままの自分を大切に、自分の良さに気づき、自信をもっていくことで、子供や家族、職場の人達と結果的に良い関係を持っていけるということをほのめかすような素敵な講演会になりました。

(参加者14名)

※12月の二水会はお休みになります。次回二水会は、2016年1月13日(水)です。

☆ ☆ ☆

紅葉会9月の報告

開催日時：9月24日(木) 14:30~17:30

開催場所：Hinde Street Methodist Church

司会：小川のり子

受付：ガフニータミー、ベイリーまゆみ

お茶当番：竹内みどり

会計：山下良子

報告：八木岡幸枝

第1部 14:30~

1. 新入会員紹介 2名
2. 新紅葉会部長の紹介・挨拶
ウィンター千津子 1996年入会、2008年から活動、2015年10月から新部長
3. 各部からの報告
会員部：会費納入期限9月末
特別イベント部：シャパン祭りのお手伝いのお礼、売上げ£1424.59 経費込み。10月11日(日) ハマースミス公園清掃ボランティア募集、弁当支給、11時現地集合、11時15分清掃開始、1時昼食、2時清掃再開、3時現地解散
墓地管理部：2016年11月上旬ヘンドン日本人墓地設立80周年記念
福祉部：支部の役員でミーティング、懇親会が盛況、任意で連絡網を作成したい、9月26日(土) ナルク認知症フレンズ・ワークショップ
文集部：『英国春秋』秋号が10月上旬に完成
同好会部：スマホ/iPad/iPhoneへの参加希望者は事前に場所を問い合わせること(担当：竹内みどり)、食べ歩き 10月27日(火) 午後12時30分 Ognisko Restaurant ポーランド料理(担当：スコット純子)
紅葉会部：来月は別会場
4. 皆で歌いましょう~9月の誕生3名 ビドル・藤原・太田、8月の誕生1名 ウィンター、9月の歌2曲…虫の声、里の秋 指揮：田村陽子 ピアノ伴奏：ウィンター千津子

第2部 15:30~17:30

「俳句を詠んでみましょう」(担当：クーパー矩子)

「パンダを折りましょう」(担当: ビドル恵)
「今からでも遅くない、エレガントなバレエの立ち方」(担当: ガフニータミー) 出席者 38 名
敬称略、以上
(報告) 八木岡幸枝

☆ ☆ ☆

紅葉会 10月の報告

開催日時: 10月22日(木) 14:00~16:20
開催場所: Bloomsbury Baptist Church 4 階
司会: ウィンター千津子
受付: 川西弘子、ガフニータミー
お茶当番: 竹内みどり、山下良子
会計: 山下良子
報告・写真: 八木岡幸枝



第1部 14:00~14:40

1. ゲスト紹介 1 名 林成子
2. 各部からの報告
事務局: 12月5日(土) 忘年会のボランティア募集
会員部: 会費未納者 40 名へ督促
墓地管理部: 11月7日(土) 墓地清掃
文集部: 『英国春秋』秋号配布
同好会部: 映画鑑賞 10月盛況 11月17日(火)
午後 1-4 時「彼岸花」小津安二郎監督(担当: 渡辺)
3. 皆で歌いましょう~10月の誕生 3 名 関戸芳二・藤田幸子・ベイリーまゆみ、10月の歌 2 曲…
旅愁、赤とんぼ 指揮: ガフニータミー ピアノ伴奏:
ウィンター千津子
4. お知らせ
田中弘子: 10月31日(土) 午後 5 時-6 時 30 分
第 24 回日本舞踊おさらい会
関戸芳二: 長期一時帰国 在英 15 年イギリスは第 2
の故郷 来年 6 月に戻る予定

第2部 14:50~16:20

今月の特別イベント
演題: 「すみません」は詫び? 感謝? 一日英比較: ものの見方・感じ方
講師: 三宅和子 東洋大学教授
概要: 日本に住む外国人が真っ先に覚える言葉「すみません」。しかし、感謝したいときにも「すみません」…その使い方は様々です。些細なことにお詫びの言葉が出てくる丁寧な日本人と見られる一方、すぐ謝る欺瞞的日本人などと批判されることもあります。「すみません」を出発点にして、日本語に潜むものの見方・感じ方を英語と比較しながら考えてみましょう。
出席者 36 名
敬称略、以上
(報告・写真) 八木岡幸枝

☆ ☆ ☆

福祉ナルク部だより

支部活動

東支部からのお知らせ

日時: 2016年1月9日(土) 12時30分より
会場: HARE & TORTOISE (Blackfriars 支店)
90 New Bridge Street, EC4V 6JJ
会費: £15 前後
担当者: 田口晴恵/山崎栄子
連絡先: 電話番号 020 8858 9404
E-mail: haruet@hotmail.co.uk
11月14日(土)に企画しておりました懇親会は、前日ある会員の方からの連絡を頂いて同じ日に「Lord Mayor of London」のパレードがあることが分かりました!開催場所がそのパレードのルートで、急遽キャンセルせねばなりませんでした。楽しみにしておられた皆様、大変申し訳ございませんでした!この場をお借りして深くお詫び申し上げます。つきましては新年早々に懇親会を下記の通り開きたいと思っておりますので奮ってご参加頂きますようお願いいたします。メニューはお寿司他お好きなものをお選びください。予算は 15 ポンドくらいとみておいていただくと良いかと思っております。当日の緊急連絡は 07840 219 028 (田口)、又は 12 時半以降は携帯が繋がらない事もありますので直接レストランの電話(020)7651 0266 までお願い致します。

北支部からのお知らせ

日時: 2016年1月15日(金)
12:30~14:30
会場: Cocoro Restaurant
31 Marylebone Lane London W1H 2NH
(最寄駅 Bond Street)
Tel: 020 7935 2931
会費: 会員£15
担当者: ウィンター千津子/スコット純子
連絡先: 020 8248 2883/ 020 8340 9063
E-mail: chizwinter@icloud.com
sumiko.scott@btinternet.com
今回の北支部懇親会は、新年会も兼ね、Cocoro Restaurant で行います。北支部以外の皆さんもふるってご参加下さい。

ナルク活動

去る 10月23日(金) 里帰り中のナルク UK 事務局代表は、大阪にあるナルク本部で行われたナルク・オランダ設立準備日本窓口の岩崎正子氏ご夫妻と本部国際部との研修に参加、その後、本部事務局において、三万人の会員情報を一括管理するシステム、会員登録システム、活動管理システム、福祉調査センターの事業部門の活動などのプレゼンテーションを受けて衝撃と感動を覚えました。この貴重な経験をナルク UK の事務局を実際に運営するコーディネータに共感して頂き、2016 年度の活動が JA だけでなく、日系社会にも貢献するに足る有意義な内容にしたい、と高い目標を設定しました。会員の皆様も、随時ご案内するワークショップその他のイベントに積極的にご参加になり、私どもの熱い想いに共感していただき、アイデアやご意見をどしどし

お寄せくださるよう、そして、そしてナルクUKの今後の成長をご支援くださいますよう心からお願いいたします。

福祉コラム

海外日系人大会に参加

世界各地に居住する日系人が外務省外郭団体の年一回開催する東京大会に参集するが、戦後70年の今年のテーマは「日本の戦後の歩みと海外日系人」。3日間続く本大会に毎年二百名近い海外日系人が共通して直面する問題を熱心に討議、最終日に大会宣言が発表される。今年度の大会宣言の概略を以下にお伝えする：

1. 長年培ってきた日本と在住国の架け橋の役割と遺産を将来に伝える。世界大戦中の日本と在住国の様々な軋轢により、日系人は厳しい状況に置かれて苦しい経験をしたが、たゆまぬ努力の積み重ねの結果、在住国の国民として確固たる地位を築いた。終戦直後、深刻な食糧・物資不足に見舞われた日本本国へのLARA (Licensed Agencies for Relief in Asia: アジア救援公認団体=米国内の社会事業・宗教・労働団体など13団体で組織されたアジア生活困窮者救済団体)の救援活動に海外日系人の多くが参加した。温かい気持ちへの感謝のしるしとして開催されたのが、第1回海外日系人大会。だが、戦後処理は未だ続いている。例えば、インドネシアでは一世はすべて他界。残留日本兵が創設した「福祉互助会」を二世が引き継ぎ、日本語学校や自閉症児のための学校運営を続けている。フィリピンでは、戦争終結とともに親子が別れ別れとなり日本人であることの証明書類を喪失、今なお就籍を求め苦しんでいる事例も多い。被爆者健診問題関連では、広島、長崎の被爆一世、二世の海外在住者は千人超。

2. 海外移住の先人が作り上げた有形・無形の遺産の継承の重要性を認識し、文化と言語の継承に努める日系団体の活動に理解と支援を期待。日系団体主催の「日本祭」は、地域住民を巻き込む行事に発展、「地元の祭り」として定着している。日本文化の普及に繋がっていることを本国の社会と政府に理解と支援を求める。日本語教育では、高等教育に取り組むケースもある。フィリピンでは、日系のミンダナオ国際大学が設立され、ブラジルでは2016年度から現地大学の協力を得て「日本語教師養成コース」が開設の予定。日本語の普及は国際化に不可欠で、本政府の支援と連携を期待する。

3. 戦後、日系企業の海外進出と国際化は目覚ましい。更なる現地化やパートナーシップを期待。移住の歴史が長い国では、日系人は国家と国民から信頼と信用を獲得しており、多民族社会における厳しい競争と共存の知恵を駆使した経験は強みとなっている。日系人の潜在力を高く評価し、ビジネス・パートナーとしての認識を期待。

4. 日系ユースは、戦後70年から多くを学び、新たな国際秩序の創造に貢献できる。戦後70年の「平和憲法」は豊かな経済国家実現に導いた。「平和主義」は世界モデルであることを日系ユースは世界中に訴え、国際間の不信や争いの平和的解決を探るため、誠意を持って努力する。日本の隣国に対し

尊重、連帯、寛容、相互理解を持って市民レベルで促進する。

5. 海外日系社会も本国の社会同様、急速な高齢化問題に直面している。在住国における日系社会の相互扶助の在り方を検討し、在住国および本国との経験を分かち合うことで対処すべく関心を一層高める必要性を訴える。

6. 重国籍を認めるよう日本政府に求める。重国籍者への「ジャパンレールパス」の発行をJRグループに要求。「自己の志望で外国の国籍を取得したときは日本国籍を失う」との日本国籍喪失規定は海外日系人の活動を妨げ、海外で生まれ育った日系人の「日本人」としての尊厳と幸福追求権を侵害する。出生国の国籍を保持したまま日本国民として認める重国籍の道を開くことを政府に要求。

7. 在外選挙権制度の簡素化を提案する。選挙年齢が18歳以上に引き下げられたのを機に、①海外移住の際に市(区)役所で選挙人の自動登録をする、②投票通知を選挙人登録者に自動配布(郵送)する、③在外公館でのFAX投票や簡便な電子投票を導入するなどの改善を引き続き要望。



海外日系人大会の欧州参加者

☆ ☆ ☆

会員部からのお知らせ

2016年度の会費支払いに際し会員皆様のご協力とご支援を頂き有難うございました。お支払い済みでも未だ納入票がお手元にある会員も多数いらっしゃいますので同封された封筒にてご返送下さい。又退会を希望される方も必ずご返送願います。以上、ご協力の程宜しくお願い致します。

尚一旦中止しておりました新入会員のウエルカム茶話会を来年2月に実施する予定です。茶話会の詳細は該当者には1月にご連絡致しますので沢山の新会員のご参加を期待しております。

新入会員：笠瀬泉(590)、浅野奈保子(591)、坂田文(592)、徳永麻子(593)

退会会員：佐藤裕恭(441)、村松尚武(511)、榎木博章(570)、内藤泰朗(470)、太田千晶(569)、武井宏枝(579)、増田裕紀(543)、岸田恭子(582)、田村佳代子(557)、長井志保子(578)、(敬称略)
現在会員数、286名

尚、組織・会則が欲しい方は配信しますのでご連絡下さい。

07931 534 166 会員部長 飛田まゆみ
membership@japanassociation.org.uk

☆ ☆ ☆

第49回スケッチ会報告

11月11日(水)に行った。生憎一時帰国や家族が病気などが重なり出席者はたった3人という淋しさだった。Royal Festival Hall前に集合したものの外はあまり寒くもなかったので秋の紅葉が描ければと思ってジュピリーガーデンの方に歩いた。週末は青空アーティストや出店で賑わう歩道も疎らだが管楽器のポピュラーミュージックの前には元気な若者達が手拍子を取りながら一体になって楽しんでいた。街路樹のプラタナスは何故かきれいに色づかない、くすんでそのまま落ちてしまう。ピルの谷間のオアシス公園には何故か子供達の団体が3つも来ていて黄色い歓声を上げながら駆けずり廻っていた。此处には少しだけ紅葉があったので描き始めたのだが... 私は不覚にも居眠りをしてしまった。という訳でお二人の真面目な作品に対して私のは家でしあげたのでカンニングをした様なもの。反省しております。山本さんは建物が得意、何時も愛情が溢れている。クーパーさんは色彩感覚が抜群(建物のないのが一寸さみしい)。来月は静物を描きます。



クーパーのり子

竹内みどり

山本郁子

☆ ☆ ☆

理事会だより

11月4日(水) 第188回定期理事会(17:30~20:30)開催されました。

主な討議内容

- ・12月5日(土)総会にむけて
- ・JA年会費は据え置きとし、E会員を推奨していく(一般会員への会報郵送費用の赤字と発送係の作業軽減の為)
- ・ジャパンハウス基金は会報の報告を定期的にする
- ・新入会員ウエルカムオリエンテーションは来年2月頃行う
- ・関戸理事日本帰国の為辞任、忘年会受付はイベント部の満山理事
- ・関戸理事アベノへTV、DVDプレイヤー寄贈
- ・来年墓地80周年、JA20周年継続審議
- ・広報部ホームページの整備を行う
- ・忘れな草2016年末までに60人インタビュー
- ・ENJA2017はコペンハーゲン

記録: 上田

☆ ☆ ☆

映画鑑賞会11月度活動報告

11月17日(火) 土砂降りの雨の中、熱心な映画同好会のメンバーが集って、小津安二郎監督の名作『彼岸花』を鑑賞しました。この映画は小津監督が初めて取り組んだカラー作品で、二年前に製作した『東京物語』と共に、英国で評価され世界に認められた作品でした。(渡邊)

☆ ☆ ☆

俳句を学ぶ会からの報告

日時: 11月19日(木) 13:30~15:30

ロイヤルフェスティバルホールロビー7名出席
スペースは沢山あるのにテーブルと椅子が減ったようです。無事席がとれて始まりました。

- ・繋ぐ手の指先寒し冬来る

福重 久子

- ・おとずれし嵐が丘は吹き荒び(すさび)

松尾 美和子

エミリー・ブロンテの小説『嵐が丘』のヨークシャーの荒野を初冬に訪れたおり天候が大荒れ道を失い迷子になり真っ暗な暗闇のなかを見える館灯を頼りに彷徨ったそうです。

次回 12月17日(木)

『冬帽子』が季題となります。

問い合わせ先: クーパーのり子

☆ ☆ ☆

文集部からのお知らせ

次回春号は下記要項で募集致しますので、奮ってご投稿下さいますように。

『英国春秋』2016年春号

タイトル: フリー又は春号特集「私の好きな場所、町、街、国」

原稿締切: 2016年3月21日(月)

但し、締切前後に集中するくらいがありますので、原稿は常時受付け

枚数: A4 2~3枚(出来ればワード・明朝・10.5添付)

送付先: ogawa-n@orbixmail.co.uk 又は
Mrs M Hodgson, 492 Canterbury Way, Herts.
SG1 4ED

☆ ☆ ☆

同好会からのお知らせ

1、開催日 2、場所と時間 3、住所 4、詳細
5、担当者 6、(予)要予約・要連絡・参加希望

<ウォーク>

休会中です。アイデアのある方はおしらせください。

<スケッチ>

1 12月9日(水)

2 11:30 あべのレストラン地下
場所が分からない人は11:15 Holborn 駅
改札口集合

3 47 Museum Street, London WC1A

4 静物を描くので各自果物を1~2個持参

5 竹内 07774 476 293

6 自由参加

終わった後、今年度の締め括りとしてクリスマス、忘年会を兼ね「お好み焼き」で年末お食事会にしたいと思います(14:00頃より)。これだけ参加でも結構です。竹内 までご連絡ください。

<カラオケ>

1 12月3日(木)

2 13:00-16:00 カラオケ エボック

3 30 Brewer Street, London W1(徒波書房)

<p>の奥</p> <p>4 懐メロ、唱歌合唱団</p> <p>5 竹内 07774 476 293</p> <p>6 要予約</p>
<p><スマホ/iPad/iPhone></p> <p>1 12月8日(火)、12月22日(火)</p> <p>2 14:00~16:00 あべのレストラン地下 22日は15時以降パーティー予定</p> <p>3 47 Museum Street, London WC1A</p> <p>4 Wi-Fiの接続の仕方とアプリダウンロードとその使い方などモニターで説明予定。 情報交換の場です。初心者、中上級者の方も一緒に楽しく皆んなで情報を披露しあいましょう。 会費無料。JA会員のみ参加可15名様。</p> <p>5 上田、浜口 (rie036@gmail.com)</p> <p>6 自由参加 (JA会員のみ)</p>
<p><映画鑑賞></p> <p>1 12月15日(火)</p> <p>2 13:00~16:00 Farm St. Church 別館</p> <p>3 114 Mount Street, London W1</p> <p>4 忠臣蔵(長谷川一夫主演) 30名位入場可能 会費£3~£5 場所も設備も大変よいのでお勧め。</p> <p>5 渡辺 07783 426 113 竹内 07774 476 293</p> <p>6 要予約</p>

☆ ☆ ☆

バロックコンサートのおしらせ

Bank Station から徒歩 2 分に位置し、各方面からの交通にも便利で、昼間のシティの雑踏を忘れさせる会場は、バロック音楽を楽しむに適した空間であると思います。また開始時間が早めの設定なので、演奏会後も電車の心配などせずゆっくり演奏も楽しんでいただけたらと思います。今回はリコーダー、オルガン、ハープシコードによる 17 世紀の北イタリアの初期バロック音楽のコンサートのご案内です。普段あまり聴き慣れない音楽かもしれませんが、ルネサンスからバロック時代へ移行する過渡期のドラマティックな音楽を楽しんでいただければと思います。詳細は www.emclute.com/okuda/ からご覧いただけます。皆様のお越しをお待ちしています。12月7日(月) 18:30より

TRAMONTANE!
 VIRTUOSO SONATAS, TOCCATAS & DIMINUTIONS
 FROM 17TH CENTURY NORTHERN ITALY

Naomi Okuda
recorder

Pawel Siwezak
organ & harpsichord

Monday 7 December at 6.30pm
The Church of St Edmund the King
 Lombard Street, London EC3N 9EA

Admission £12 including drinks after the concert
 Tickets at the door

Enquiries: 1.6.8M703@G.MAIL.COM or 07772 436 662

☆ ☆ ☆